

平成 2 9 年度 重きを置くべき施策のフォローアップ

平成 2 9 年 2 月 2 1 日
エネルギー戦略協議会事務局

重きを置くべき施策のフォローアップの概要

◆ ねらい

- 平成29年度の重きを置くべき施策の実行に向け、内閣府による支援・後押しポイントの検討・共有化（府省連携の促進、専門家の知見の共有 等）
- システムとしてのあるべき姿について意見交換を行い、対象領域の今後の取り組みに係る留意点をとりまとめる

◆ フォローアップ対象の選定

- 前回の本協議会（第15回）における有識者の意見を受け、【蓄エネルギー関連技術】をフォローアップ対象とした

◆ フォローアップのポイント

- ① 今年度の取組状況（進捗、トピックス）、平成29年度取組計画の確認
- ② 蓄エネルギー関連技術全体を俯瞰した際の各施策の位置付け、今後の取り組みの方向性についての府省間における意見交換
- ③ 上記①、②を踏まえ、今後の取り組みに係る留意点取りまとめ

フォローアップの進め方

◆ 重きを置くべき施策に該当する各省施策の説明

施策名	担当省庁	資料	時間
S I P「エネルギーキャリア」※	内閣府	資料 2 別紙 2	5 分
ポストリチウムイオン蓄電池等革新的エネルギー貯蔵システムの研究開発	文部科学省	資料 2 別紙 3	3 分
蓄電池・蓄電システム研究技術開発	経済産業省	資料 2 別紙 4	3 分
蓄電池材料評価基盤技術開発	経済産業省	資料 2 別紙 5	3 分
熱需給の革新に向けた未利用熱エネルギー活用技術の創出	文部科学省	資料 2 別紙 6	3 分
未利用熱エネルギーの革新的な活用技術研究開発事業	経済産業省	資料 2 別紙 7	3 分

※ 文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省による関連施策も重きを置くべき施策に登録しているが、今回は内閣府が代表して政府全体の取組の説明を行う。

◆ 全体議論

前頁に記載した「フォローアップのポイント」に沿って、有識者および関係府省間で意見交換を行う。（25分）